

個人情報の取扱いについて（プライバシーポリシー）

福岡県立図書館（以下、「当館」といいます）は、個人情報の収集、利用、管理について「個人情報の保護に関する法律」に基づき次のとおり適正に取り扱います。

1 個人情報の範囲

当館で取り扱う個人情報は以下のものと定義します。

（1）利用者情報

当館利用者の氏名、生年月日、連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）等特定の個人を識別できる情報

（2）利用情報

貸出中・予約中の資料名、設備の利用申込み、企画行事等への参加申込み、レファレンスサービスや資料複写などの申請や問い合わせ等の情報

利用者パスワード、新着図書お知らせサービス等の配信条件、予約カート内の資料データ等の情報

2 個人情報の管理

個人情報への不正アクセス、盗難、滅失、漏えいを防ぐため、必要かつ適正な情報セキュリティ対策を実施します。

- （1） 個人情報を収集する際は、保有する目的を明確にし、その目的を達成するために必要な範囲内で収集します。
- （2） 貸出記録は原則資料の返却手続を行った時点で消去します。
- （3） 予約情報は、予約資料の貸出手続きを行った時点、もしくは予約キャンセルを行った後に一定期間経過した時点で消去します。
- （4） 予約、督促等の連絡の際には、本人以外には資料名を開示しません。ただし、小学生以下の児童、幼児の保護者からの問い合わせは例外とします。
- （5） インターネットを通じて利用者自身が利用者登録、予約申込み、利用状況確認、予約状況確認等を行う画面では、暗号化通信を導入し、個人情報への不正アクセス等を防止します。
- （6） 個人情報は、一定の廃棄時期に達した場合または利用者からの申し出があった場合は、適切な方法で廃棄します。
- （7） 当館業務に従事する職員は、個人情報に関する諸法令・条例の遵守に努めるとともに、職員研修等を通じて個人情報保護体制の確立に努めます。

3 個人情報の利用、制限

- （1） 当館が収集した個人情報については、個人情報保護条例で定める場合を除き、

収集の目的を超えての利用や当館以外の個人、機関、団体への提供は一切行いません。

- (2) 当館では、個人情報の一部を、レファレンスデータベースの公開や当館の要覧発行等の際に特定の個人を識別できない範囲内において集計及び分析に利用することがあります。また、それらによって得られた個人を特定できない二次的データに関しては、本人の同意なくこれを使用することができるものとします。

附 則

このポリシーは、平成26年4月1日から適用する。

附 則

このポリシーは、令和5年4月1日から適用する。